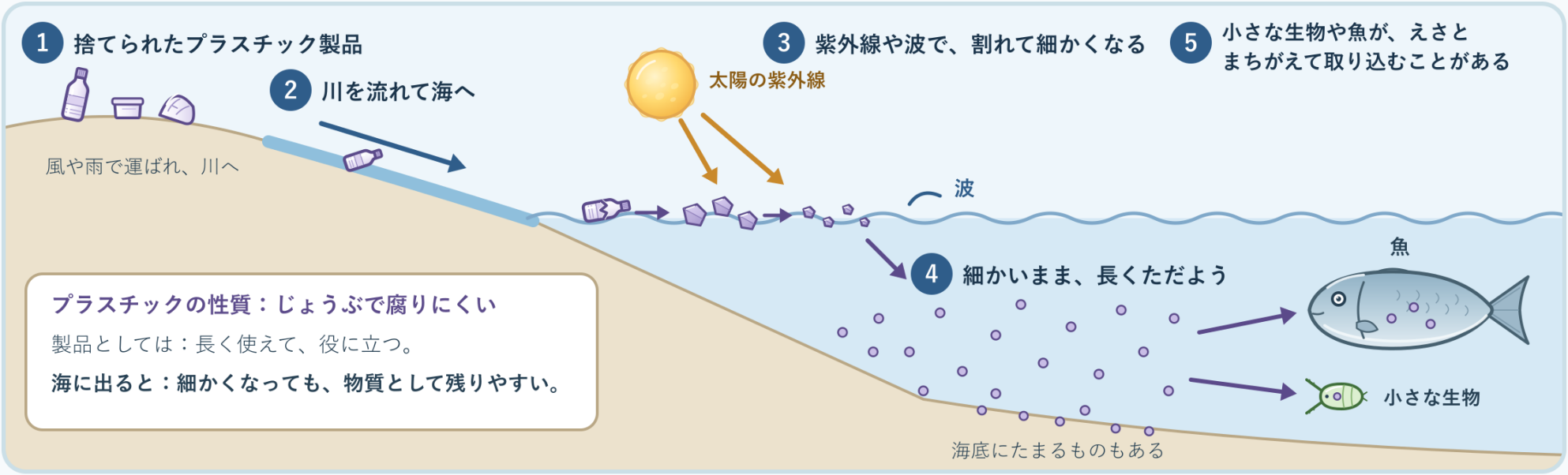
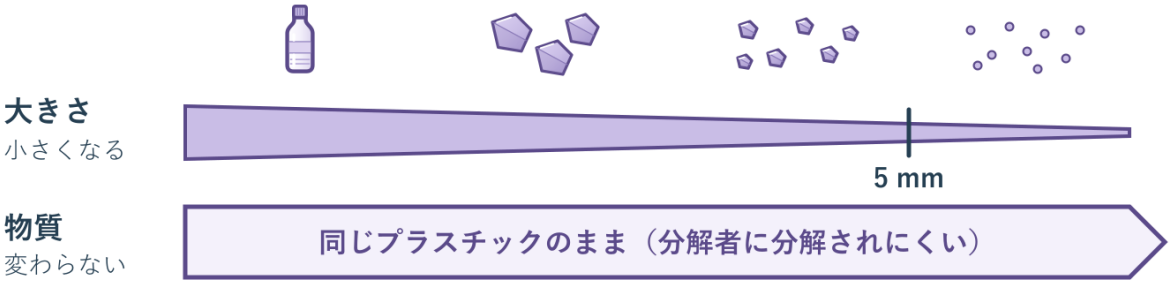
プラスチックが細かくなっても海に残るわけ

じょうぶで腐りにくいプラスチックの性質が、海ではなぜ問題になるのだろう

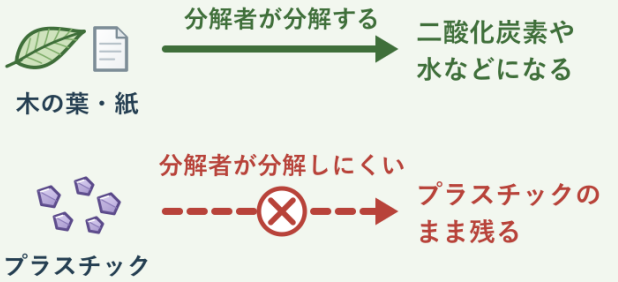


細かくなっても、なくならない



発展 5 mm以下の粒は、一般にマイクロプラスチックとよばれる（環境省の資料による）。

比べる：自然の中で分解されるか



どちらも有機物だが、分解のされ方が違う。

※ 模式図。大きさ・数・位置は模式で、実測値ではない。生物への具体的な影響は、まだ明らかになっていない。